

# 信州型地域イノベーション・エコシステム形成プログラム (信州大学 学術研究・産学官連携推進機構)

2030年のあるべき姿の実現に向け優先的に取り組んでいるゴール



## 企業等の概要

信州大学がもつ無機結晶育成技術「フラックス法」で創成した革新的無機結晶材料とその関連材料『信大クリスタル』を用いて、浄水デバイスなど、多分野で活躍する画期的な商品・システムを生み出します。



SHINDAI  
CRYSTAL

<事業内容> 無機結晶材料の産業実装

<所在地> 信州大学(長野県長野市、松本市キャンパス内)

<設立年> 2017年

## 取組事例

### <携帯型浄水ボトル、ティーバッグ型浄水メディアの開発>



◆ペットボトルの削減にむけて、家庭や外出先で水道水をより安心安全に美味しく飲むため携帯型浄水ボトル、ティーバッグ型浄水メディアを開発。



◆『信大クリスタル』の一つである重金属吸着材料が水中の鉛イオン等の重金属イオンを吸着除去。



### <アフリカでの水問題解決に向けて>



◆井戸水中のフッ素過多が問題となっているアフリカの一部地域に向けて、水中のフッ素を除去する大型のティーバッグ型浄水メディアを開発。

◆現地機関と連携した実証実験をスタート。



信大クリスタルの詳細は→ <https://shindaicrystal.com/>